

平成 33 年度（2021 年度）名古屋市立大学入学者選抜（平成 32 年度（2020 年度）実施）の概要について

平成 31 年 3 月 29 日

本学では、「平成 33 年度大学入学者選抜実施要項の見直しに係る予告について（通知）」（平成 29 年 7 月 13 日付け 29 文科高第 355 号文部科学省高等教育局長通知）を踏まえ、平成 33 年度（2021 年度）大学入学者選抜（平成 32 年度（2020 年度）実施）の基本方針を平成 30 年 10 月 31 日に公表しましたが、この度、別紙のとおり当該入学者選抜の概要を定めました。

なお、より詳細な内容は、今後決定次第、順次公表を行う予定です。

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)

一般選抜 前期日程(現行の一般入試)

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部		医学部	経済学部	人文社会学部			芸術工学部			看護学部	
学科		医学科		心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科	情報環境デザイン学科	産業イノベーション学科	建築都市デザイン学科	看護学科	
募集人員(名)		60	120	42	◎49	45	16	16	24	45	
2段階選抜の有無		有	無	無	無	無	無	無	無	無	
大学 入学 共通 テスト	配点 (科目は別途記載がない場合、変更無し)	《第一段階選抜》 合計550点:国語125,数学125,英語125,地歴・公民75,理科100(選択は物理、化学に限る)	合計400点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科100	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科200	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科200	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科200	合計700点:国語100,数学200,外国語(英語)200,地歴・公民100,理科100	合計800点:国語200,数学200,外国語(英語)200,地歴・公民100,理科100	合計900点:国語200,数学200,外国語(英語)200,地歴・公民100,理科200	合計900点:国語200,数学200,外国語200,地歴・公民・理科300	
	記述式問題の取扱い	<p>[大学入試センター試験で国語を課している学部・学科]</p> <p>①大学入学共通テストの国語において、記述式問題の段階別評価を点数化し、マークシート式問題の得点に加点する。</p> <p>②国語全体(マークシート式問題と記述式問題の合計)に対する記述式問題の加点割合は2割を上限とする。</p> <p>[大学入試センター試験で数学を課している学部・学科]</p> <p>①大学入学共通テストの数学Ⅰにおいて、記述式問題はマークシート式問題と同様に配点が行われることから、従来のマークシート式問題と同様の取扱いとする。</p>									
	英語の資格・検定試験の取扱い	<p>①大学入学共通テストにおいて実施される英語を課すとともに、大学入試センターが認定した民間の試験実施主体による英語の資格・検定試験を活用する。</p> <p>②受験者の受験機会の公平性を保証する観点から、①は、大学入試センターが認定した全ての資格・検定試験を対象とする。</p> <p>(平成30年10月31日公表済)</p>									
個別学力検査等の配点		《第二段階選抜》 合計1200点:数学300,英語300,理科400(選択は物理、化学に限る),面接200	合計400点:数学200,外国語200	合計400点:国語200,外国語200	合計400点:国語200,外国語200	合計400点:国語200,外国語200	合計500点:数学200,外国語(英語)200,実技100又は小論文100から選択	合計300点:数学100,外国語(英語)100,実技100	合計400点:数学200,外国語(英語)200	合計500点:外国語200,面接150,小論文150	
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		面接	提出書類等 [※]							面接および提出書類等 [※]	

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)

一般選抜 中期日程(現行の一般入試)

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部		薬学部	
学科		薬学科	生命薬科学科
募集人員(名)		44	32
2段階選抜の有無		無	無
大学 入学 共通 テスト	配点 (科目は別途記載がない場合、変更無し)	合計500点:国語100,社会100,数学100, 理科100,外国語100	合計500点:国語100,社会100,数学100, 理科100,外国語100
	記述式問題の 取扱い	<p>[大学入試センター試験で国語を課している学部・学科]</p> <p>①大学入学共通テストの国語において、記述式問題の段階別評価を点数化し、マークシート式問題の得点に加点する。 ②国語全体(マークシート式問題と記述式問題の合計)に対する記述式問題の加点割合は2割を上限とする。</p> <p>[大学入試センター試験で数学を課している学部・学科]</p> <p>①大学入学共通テストの数学 I において、記述式問題はマークシート式問題と同様に配点が行われることから、従来のマークシート式問題と同様の取扱いとする。</p>	
	英語の資格・検 定試験の取扱い	<p>①大学入学共通テストにおいて実施される英語を課すとともに、大学入試センターが認定した民間の試験実施主体による英語の資格・検定試験を活用する。 ②受験者の受験機会の公平性を保証する観点から、①は、大学入試センターが認定した全ての資格・検定試験を対象とする。 (平成30年10月31日公表済)</p>	
個別学力検査等の配点		合計600点:数学200,化学200, 外国語 200	合計600点:数学200,化学200, 外国語 200
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		提出書類等※	

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)

一般選抜 後期日程(現行の一般入試)

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部		経済学部	人文社会学部			芸術工学部			総合生命理学部
学科			心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科	情報環境デザイン学科	産業イノベーション学科	建築都市デザイン学科	総合生命理学科
募集人員(名)		70	12	◎8	12	10	10	12	40
2段階選抜の有無		無	無	無	無	無	無	無	無
大学 入学 共通 テスト	配点 (科目は別途記載がない場合、変更無し)	合計400点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科100	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科200	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科200	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民・理科200	合計600点:国語200,数学200,外国語(英語)200	合計600点:国語200,数学200,外国語(英語)200	合計600点:国語200,数学200,外国語(英語)200	合計500点:国語100,数学100,外国語150,地歴・公民50,理科100
	記述式問題の取扱い	<p>[大学入試センター試験で国語を課している学部・学科]</p> <p>①大学入学共通テストの国語において、記述式問題の段階別評価を点数化し、マークシート式問題の得点に加点する。 ②国語全体(マークシート式問題と記述式問題の合計)に対する記述式問題の加点割合は2割を上限とする。</p> <p>[大学入試センター試験で数学を課している学部・学科]</p> <p>①大学入学共通テストの数学Ⅰにおいて、記述式問題はマークシート式問題と同様に配点が行われることから、従来のマークシート式問題と同様の取扱いとする。</p>							
	英語の資格・検定試験の取扱い	<p>①大学入学共通テストにおいて実施される英語を課すとともに、大学入試センターが認定した民間の試験実施主体による英語の資格・検定試験を活用する。 ②受験者の受験機会の公平性を保証する観点から、①は、大学入試センターが認定した全ての資格・検定試験を対象とする。 (平成30年10月31日公表済)</p>							
個別学力検査等の配点		合計400点:数学400又は外国語400から選択	合計200点:小論文200	合計200点:小論文200	合計200点:小論文200	合計400点:実技400	合計600点:実技600	合計400点:実技400又は小論文400から選択	合計500点:数学200,理科200(物理・化学・生物から1科目を選択),小論文100
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		提出書類等 [※]							小論文

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)
学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課す)(現行の推薦入試B)

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

		《新設》 名古屋市高大 接続推薦入試			中部圏推薦入試	地域枠推薦入試	名古屋市立高等学校 指定校推薦入試					
学部	医学部			経済学部	薬学部		芸術工学部			看護学部	総合生命理学部	
学科	医学科	医学科	医学科		薬学科	生命薬科学科	情報環境デザイン 学科	産業イノベーション 学科	建築都市デザイン 学科	看護学科	総合生命理学科	
募集人員(名)	3	27	7	30	10	4	4	4	4	35	1	
出願資格	①名古屋市立高校出身かつ学校長からの推薦(1校2名まで)、②評定平均値の制限なし、③高等学校卒業後1年まで可	①中部圏の高校出身者もしくは保護者が中部圏内に3年以上居住(1校3名まで)、②評定平均値の制限なし、③高等学校卒業後1年まで可	①愛知県の高校出身者もしくは保護者が愛知県内に3年以上居住(1校2名まで)②評定平均値4.1以上、③高等学校卒業後2年まで可	①高等学校卒業後1年まで可	①評定平均値4.0以上、②高等学校卒業後2年まで可	①評定平均値4.0以上、②高等学校卒業後2年まで可	①高等学校卒業後1年まで可	①高等学校卒業後1年まで可	①高等学校卒業後1年まで可	①高等学校卒業後5年まで可	◎①調査書の数学、理科、英語の評定平均値が3.2以上を目安とする ②大学入学共通テストにおいて、5教科7科目を受験する者 ③本学がこれまでに実施した高大連携に係るイベント「大学丸ごと研究室体験」又は「名古屋市立大学高大連携授業」(システム自然科学研究科に所属する教員が担当するものに限る。)に参加した実績がある者	
2段階選抜の有無	有	有	有	無	有 募集人員の約2倍を超えた場合	有 募集人員の約2倍を超えた場合	無	無	無	無	無	
大学入学共通テスト	配点 (科目は別途記載がない場合、変更無し)	《第一段階選抜》 合計625点:国語125,数学150,英語125,地歴・公民75,理科150(選択は物理、化学に限る)	《第一段階選抜》 合計625点:国語125,数学150,英語125,地歴・公民75,理科150(選択は物理、化学に限る)	《第一段階選抜》 合計625点:国語125,数学150,英語125,地歴・公民75,理科150(選択は物理、化学に限る) 《第二段階選抜》 合計600点 (理科の選択は物理、化学に限る)	合計400点:数学200,外国語200	合計800点:国語100,社会100,数学200,理科200,外国語200	合計800点:国語100,社会100,数学200,理科200,外国語200	合計600点:国語200,数学200,外国語(英語)200	合計600点:国語200,数学200,外国語(英語)200	合計600点:国語200,数学200,外国語(英語)200	合計900点:国語200,数学200,外国語200,地歴・公民・理科300	合計500点:国語100,数学100,外国語100,地歴・公民50,理科150
	記述式問題の取扱い	[大学入試センター試験で国語を課している学部・学科] ①大学入学共通テストの国語において、記述式問題の段階別評価を点数化し、マークシート式問題の得点に加点する。 ②国語全体(マークシート式問題と記述式問題の合計)に対する記述式問題の加点割合は2割を上限とする。										
	英語の資格・検定試験の取扱い	①大学入学共通テストにおいて実施される英語を課すとともに、大学入試センターが認定した民間の試験実施主体による英語の資格・検定試験を活用する。 ②受験者の受験機会の公平性を保証する観点から、①は、大学入試センターが認定した全ての資格・検定試験を対象とする。 (平成30年10月31日公表済)										
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法	面接			提出書類等※	面接			提出書類等※			面接	

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)
学校推薦型選抜(大学入学共通テストを課さない)(現行の推薦入試A)

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部	薬学部		経済学部	人文社会学部		
学科	薬学科	生命薬科学科		心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科
募集人員(名)	6	4	10	5	◎10	6
出願資格	①評定平均値4.0以上、②高等学校卒業後2年まで可	①評定平均値4.0以上、②高等学校卒業後2年まで可	①普通科以外の学科を卒業見込み、②認定平均値4.3以上③日商簿記2級以上、全商簿記1級、基本情報技術者以上、全商情報処理1級(ビジネス情報部門とプログラミング部門の両方取得)のうち1つ以上を取得している者	①評定平均値4.0以上	①「ユネスコスクール等での集団的な活動、特にSDGsなどの社会課題解決のための活動」や「社会に関する自主的な調査研究による成果」があり、「全科目の評定平均値3.8以上」及び「社会科(地歴、公民)評定平均値3.8以上」の者、なお、「ユネスコスクール等での集団的な活動、特にSDGsなどの社会課題解決のための活動」や「社会に関する自主的な調査研究による成果」がない場合、「全科目の評定平均値3.8以上」及び「社会科(地歴、公民)評定平均値4.3以上」の者	①評定平均値が4.0以上であり、かつ、外国語評定平均値が4.5以上又はTOEIC公開テスト(Listening & Reading)580点以上、実用英語検定2級以上若しくは独語・仏語・中国語検定3級以上を取得している者
2段階選抜の有無	有 入学志願者が募集人員の約10倍を超えた場合	有 入学志願者が募集人員の約10倍を超えた場合	有	有	有	有
評価項目	面接	有	有	有	有	有
	小論文	有 教科書レベルの基本事項を問う化学の設問を含む	有 教科書レベルの基本事項を問う化学の設問を含む	無	有	有
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		面接および提出書類等※				

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)

私費外国人留学生選抜

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部		薬学部	経済学部	人文社会学部			芸術工学部		
学科				心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科	情報環境デザイン学科	産業イノベーション学科	建築都市デザイン学科
募集人員(名)		若干名	若干名	若干名	若干名	3	若干名	若干名	若干名
2段階選抜の有無		有 日本留学試験(利用科目に変更無し)及びTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により合格者を決定	有 日本留学試験(利用科目に変更無し)及びTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により合格者を決定	無	無	無	有 日本留学試験(利用科目に変更無し)及びTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により合格者を決定	有 日本留学試験(利用科目に変更無し)及びTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により合格者を決定	有 日本留学試験(利用科目に変更無し)及びTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により合格者を決定
評価項目	面接	有	有	有	有	有	有	有	有
	小論文	無	有	有	有	有	有	有	有
	その他	TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	実技試験 TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)	実技試験 TOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る) 日本留学試験(利用科目に変更無し)
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		面接および提出書類等※							

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)

帰国子女・外国学校出身者選抜

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部		人文社会学部			芸術工学部		
学科		心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科	情報環境デザイン学科	産業イノベーション学科	建築都市デザイン学科
募集人員(名)		若干名	若干名	2	若干名	若干名	若干名
2段階選抜の有無		無	無	無	無	無	無
評価項目	面接	有	有	有	有	有	有
	小論文	有	有	有	有	有	有
	その他	TOEIC公開テスト (Listening & Readingに限る)	TOEIC公開テスト (Listening & Readingに限る)	TOEIC公開テスト (Listening & Readingに限る)又はTOEFL iBT	実技試験	実技試験	実技試験
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		面接および提出書類等※					

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更

平成33年度(2021年度)名古屋市立大学入学者選抜(平成32年度(2020年度)実施)

第3年次編入学試験

現行入試と比較して、新たに加わるもの、変更のあるものに色づけしています。

今後、公表内容に追加等の可能性があります。

平成31年3月29日時点

学部		人文社会学部		
学科		心理教育学科	現代社会学科	国際文化学科
定員(名)		2	6	4
2段階選抜の有無		有 TOEIC公開テスト (Listening & Readingに限る)の成績により合格者を決定	有 一般選抜志願者はTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により、社特別選抜志願者は志願理由書により合格者を決定	有 一般選抜志願者はTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)の成績により、社特別選抜志願者は志願理由書により合格者を決定
評価項目	面接	有	有	有
	小論文	有	有	有
	その他	TOEIC公開テスト (Listening & Readingに限る)	一般選抜志願者はTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)、 社会人特別選抜志願者は志願理由書	一般選抜志願者はTOEIC公開テスト(Listening & Readingに限る)、 社会人特別選抜志願者は志願理由書
「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価方法		面接および提出書類等※		

※ 調査書、受験者本人が記載する資料のいずれか又は複数を用いて評価する予定

◎ 平成32年度(2020年度)入学者選抜から変更